

《参考》 国の平成21年度第2次補正予算への対応

(平成21年度3月補正予算分)

国の平成21年度第2次補正予算で措置された、「明日の安心と成長のための緊急経済対策」を積極的に導入し、新たに創設された「地域活性化・きめ細かな臨時交付金」の活用や、雇用・福祉関係基金の積増しを行います。また、国の第1次補正予算で措置されている「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」を追加活用し、地域経済の活性化等に資する事業を実施します。

(単位 千円)

地域活性化・きめ細かな臨時交付金の活用

3,272,942

・単独公共事業

3,227,162

新たに創設された「地域活性化・きめ細かな臨時交付金」を活用して単独公共事業の事業量を確保し、橋りょうの耐震化や護岸補修、交通安全施設整備など、防災と県民生活の安心・安全に重点を置いた公共工事の推進を図ります。

単独交通安全施設整備（交差点改良、歩道整備等）	1,300,000
単独橋りょう補修（耐震化等）	310,000
単独道路災害防除（落石・斜面崩壊対策）	200,000
単独舗装補修（損傷が著しい道路舗装面の補修）	420,942
単独河川改修（護岸工、河道掘削等）	345,000
単独砂防（護岸補修、溪流保全工等）	136,000
きらら浜公園エリア土地造成・植栽	515,220

・その他の事業（きらら浜公園エリア測量設計委託）

45,780

基金の積増し

3,099,904

・緊急雇用創出事業臨時特例基金

2,686,397

依然として厳しい雇用情勢が続く中、失業者等に対する一時的な雇用・就業機会の創出をさらに拡充するとともに、住宅を喪失している離職者等への住宅手当の支給等を行います。

・安心こども基金

413,507

ひとり親家庭等の在宅就業を促進するため、業務開拓、仕事の品質管理、従事者の能力開発等の一体的取組みを支援するほか、認可保育所の分園や家庭的保育の実施場所の設置に対して助成を行います。

地域活性化・経済危機対策臨時交付金の追加活用

1,440,191

国の経済危機対策により創設された「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」を追加活用し、地域経済の活性化等に資する各種事業を実施します。

企業立地支援事業	<u>654,967</u>
・企業立地促進補助金、産業団地取得補助金の交付	
消防防災ヘリコプター運営事業	<u>232,050</u>
・消防防災ヘリコプターの機体整備	
警察航空隊運用経費	<u>228,396</u>
・警察ヘリコプター映像通信システム地上設備の更新	
感染症予防対策事業	<u>82,359</u>
・抗インフルエンザウイルス薬備蓄の前倒し実施	
老人福祉施設整備費補助	<u>67,000</u>
・特別養護老人ホームの整備に対する補助	
議会棟維持管理費	<u>50,948</u>
・インターネット議会中継システムの更新	
有害大気汚染物質監視指導事業等	<u>46,193</u>
・環境保健センター試験検査機器の更新	
地方バス路線運行維持対策事業	<u>42,000</u>
・ノンステップバス等の車両購入に対する補助	
県立大学施設費	<u>20,686</u>
・国体競技力強化設備の整備	
施設整備費（特別支援）	<u>15,592</u>
・山口南総合支援学校バリアフリー改修（車椅子対応）	

経済対策関連追加分 補正額計 7,813,037 千円